

加藤病院入院面会の皆さまへ

職員のマスク着用は一律の義務としておらず、状況に応じて着脱を判断しています。



マスク着用についてのご案内

当院では、精神科及び認知症医療の特性を踏まえ、患者様の安心感や対話のしやすさを大切にしております。そのため、職員のマスク着用は一律の義務としておらず、状況に応じて着脱を判断しています。表情を見せることが患者様の安心や治療につながるためです。

なお、発熱者や感染者対応時など、必要と判断される場面ではマスクを着用しております。

また、感染症の流行状況に応じて、保健所のデータ（定点報告数）を基準にマスク着用方針を調整しております。状況によっては、面会時のマスク着用や制限をお願いする場合がございます。院内掲示やスタッフからのご案内にご協力ください。

当院では、定期的な換気や手指衛生、体調管理など、引き続き感染対策を実施しております。皆さまのご理解とご協力をお願いいたします。

加藤隆郎副院長が 久留米大学学術奨励賞を受賞

久留米大学大学院医学研究科では「優れた学位論文に対する表彰制度」を設け、優れた研究業績を上げ、本学において学位を取得された方々の中から選考し、「久留米大学学術奨励賞」を授与し、その功績を顕彰しています。

当院加藤隆郎副院長の学位論文「Sleep Structure in Untreated Adults With ADHD : A Retrospective Study」（睡眠障害を主訴とした未治療成人患者におけるADHDの特性による睡眠ポリグラフ所見の特徴と主観的尺度との関連についての後方視的研究）が久留米大学学術奨励賞を受賞し、3月9日に表彰されました。



医療法人雄仁会・社会福祉法人雄仁会 求人のご案内 《スタッフ募集中》

雄仁会の各施設では、資格をお持ちの方、経験のある方はもちろん、看護や介護の経験や資格のない方の勤務も歓迎します。パート勤務も可能です。お近くのハローワーク又は病院事務部にご遠慮なくご相談ください。応募される前に病院・施設見学も行っています。

○免許・資格が必要な職種

(1) 正看護師、(2) 准看護師、(3) 介護福祉士、(4) 作業療法士、(5) 医療事務

○免許・資格や経験のない方も応募可能な職種

(6) 介護・看護補助者【フルタイム】※資格や経験のない方でも対応できる補助業務です。
(7) 介護・看護補助者【パートタイム】※勤務時間帯についてご相談可能です。
(8) 病棟クラーク

[医療法人雄仁会ホームページ「採用情報」のページ](https://yuujinkai.com/recruit/)

<https://yuujinkai.com/recruit/>



医療法人 雄仁会 加藤病院
〒878-0013
大分県竹田市竹田1855番地
☎0974-63-2338

ホームページ <https://yuujinkai.com/>



社会福祉法人 雄仁会
〒878-0026
大分県竹田市大字飛田川1618-23
☎0974-63-3323



医療法人
社会福祉法人 雄仁会

令和7年7月
24号

広報誌

ゆうじんかい

基本理念

安全

信頼

満足

TOPICS

巻頭言

皆様におかれましては、お変わりなくお過ごしのことと存じます。広報誌にて皆様にご挨拶をさせていただきます。

世界に目を向ければ、ロシアとウクライナの戦争は未だ収束の兆しを見せず、さらにイスラエルとイランの関係悪化、そしてインドとパキスタン間の紛争が重なり、国際情勢は一層の不安定さを増しています。経済面でも、トランプ大統領主導の貿易関税問題が影を落とし、先行き不透明な状況が続いています。

国内においては梅雨入りしたかと思えば大雨に見舞われ、一転して猛暑となっています。例年に比べ台風の発生が少ないことも、今後の気候変動を考えると心配です。また、私たちの主食である米の高騰と備蓄米の放出が大きな問題になっています。生産者の方も多いと思いますが、生産量の確保と価格の適正化はとても大切な政治課題だと思います。

そして、日本の将来を考えるうえで避けて通れないのが「少子高齢化」です。団塊の世代が後期高齢者になる「2025年問題」はすでに現実のものとなり、深刻な人手不足が各方面に影響を及ぼしています。特に、医療・介護・福祉の現場において、サービスの質を維持し、さらに向上させていくためには、スタッフの確保が最重要課題となっています。

また、高齢化とともに認知症患者の増加も身近な問題です。個別の対応だけでなく、地域全体で認知症の方々とそのご家族を支えることが大切になります。このような問題に対し、私たち医療法人雄仁会の「加藤病院」（212床）、介護老人保健施設「岡の苑」（68床）、認知症グループホーム「和の郷」（9床）、有料老人ホーム「木もれ陽」（46床）、精神科デイケア「ステップハウス」（定員40名）、認知症デイケア「オレンジハウス」（定員125名）と社会福祉法人の特別養護老人ホーム「こころの郷」（29床）等のスタッフは、地域社会の一員として皆様のお役に立つために日々頑張っています。さらに「大分県認知症疾患医療センター」や「こころの相談支援事業所」に指定され、相談から受診、治療、在宅支援、入院、入所、通所まで、医療・介護・福祉が連携し、切れ目のないサポート体制を整えています。

もし、何かお困りのことや、抱え込んでいる悩みがあるときには、早めのご相談をおすすめします。不安が多い昨今ではありますが、私たち雄仁会スタッフ一同はこれからもこの地域に根差した医療・介護・福祉で皆様の生活を支え、貢献していきます。



雄仁会 理事長
加藤 一郎

重度認知症デイケア

岡の苑・木もれ陽・こころの郷「オレンジハウス」

介護保険ではなく、**医療保険が適用**されます。

オレンジハウスとは、精神症状及び行動異常が著しい認知症患者の精神症状や心身機能の回復または維持を図るため、医師の診断・指示で作成された患者毎のプログラムに従って計画的な医学管理を行う外来機能の一部です。地域の認知症患者の方々ができる限り在宅生活を継続できるように、利用者のQOLを高めながら安心して認知症の治療ができる場所として、また家族や関係者が安心して患者を任せられるサービスを提供しております。

岡の苑オレンジハウス

《1日定員：50名》

岡の苑オレンジハウスでは、前身が通所リハビリセンターであったことから、**スペースや運動器具等を活用し、積極的な運動療法を基本とした認知症進行予防のプログラムを実施**しています。認知症（特にアルツハイマー型認知症）進行予防には**運動療法が効果的**といわれています。平行棒等を利用しながら、安全を第一に、お体に無理のないよう配慮しながら、活動を提供させていただきます。



木もれ陽オレンジハウス

《1日定員：50名》

木もれ陽オレンジハウスでは、穏やかな時間の流れるなかで、認知症の方が安心して過ごしていただける**アットホームな空間づくり**を目指しています。座位でも実施可能な**コグニサイズ**（運動と認知課題を組み合わせたトレーニング）を毎日実施しています。



こころの郷オレンジハウス

《1日定員：25名》

認知症の方を対象に、認知症の**症状の緩和、認知機能の活性化・向上、生活リズム及びADLの維持等**を目的に、その人の状態に応じた**楽しい活動プログラム**で、心と体の健康管理のお手伝いをさせていただきます。また、送迎、食事、入浴のご提供により、ご家族の介護負担の軽減、休息支援として、是非お気軽にご利用ください。実施日は、月～金曜日の週5日です。



サービス内容

対象者

- ① 当院を受診され、認知症との診断を受けた方。
 - ② 主治医より重度認知症デイケア適応との指示を受けた方。
- ※上記条件①②が必要となります。

対象地域

竹田市全域、豊後大野市（送迎可能な範囲）

実施日・時間

月曜日～土曜日（※こころの郷オレンジハウスは、月曜日～金曜日）
9:00～15:30（一日6時間：送迎時間を含む）
※表記時間は、オレンジハウス内で過ごしていただく目安の時間です。

サービス

- 担当医による診察・処方
- 認知症進行予防の活動（机上課題、コグニサイズ、情動療法など）
- 食事 ○送迎
- 入浴（当施設での入浴の必要性が高い方が対象となります：要相談）

1日の流れ

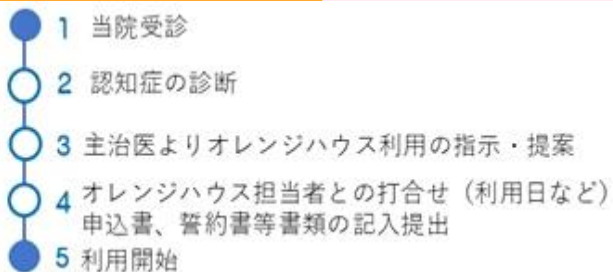


週活動の一例

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
午前	集団体操	歌の時間	集団体操	頭の体操	集団体操	頭の体操
午後	園芸・レク	合唱・手作業	レクリエーション	合唱・手作業	茶話会	映画会

※個人個人の能力に合わせた脳活性プログラムを準備しております。

利用の流れ



活動風景

日本舞踊イベント



園芸



レクリエーション



初詣



体操



ご利用者の声（アンケート結果より抜粋）

- 新たな出会いや交流が楽しい。
- いろいろな方と話すことができ、いろいろな活動ができる。
- 家にいると寝ていることが多いので、ここに来ると体操をしたり、勉強や歌をして、充実した一日を送ることができて楽しい。
- 一日過ごすと思えます。夜よく寝ます。
- 和やかな気分の時間です。
- 自宅では一人暮らしですから、家ではガスを使ったり、病院に行ったりと、子供に世話をかけたりするので気になります。ですので、オレンジにお世話になることが良いと思っています。
- 刺繍や編み物もできると良いかと思います。

スタッフからのメッセージ

木もれ陽オレンジハウス
甲斐 セシリア



オレンジハウスでは、思いやりに満ちたケアの提供に努めており、医療サービスに加え、ご利用者及びそのご家族との共感、つながりを大切に、支え合いのコミュニティを通じて、安心と絆を育んでいます。歌や体操、ゲーム、さまざまなイベントなど、心を動かすアクティビティにご参加いただくことで、新しい友人や温かいサポートのネットワークに出会えるでしょう。私たちと一緒に、いきいきとした毎日と、生きる喜びを取り戻していきましょう。

オレンジハウスのお問合せ 木もれ陽重度認知症デイ・ケア 0974(62)2223《担当・大塚》

